

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 210

所管部局	福祉部	所管課	社会福祉課	担当者名	山本 正代
事業名	地域生活支援事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	社会参加促進事業			政策体系	147
会計	一般会計	科目	3.民生 - 1.社会 - 3.障害		

1. 事業の概要

在宅で障がいのある人の、社会的生活能力の向上を図り、また社会活動への参加と自立を促進するために、グループワークの開催、福祉タクシー利用券の交付、自動車改造費の支給など、さまざまな事業を行う。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

障がいのある人が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、サービス基盤の整備を行う

②事業を実施する必要性

障がいのある人の社会参加の促進や、そのための移動手段の確保が必要

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円	4,871	880	1,089	1,520	1,900	1,900	1,900
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	928	300	300	300
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	4,871	880	1,089	592	1,600	1,600	1,600
職員等の従事人員		人/年	—	—	0.15	0.40			
人件費		千円	—	—	870	2,672			
事業費総額		千円	—	—	1,959	4,192			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

グループワーク事業開催経費	108,221円
福祉タクシー券印刷代	49,880円
福祉タクシー利用助成	1,068,100円
障害福祉ガイドブック印刷代	294,000円

5. 事業結果の概要

福祉タクシー券の交付
 利用料の支払

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) その他		
在宅で障がいのある人の社会的生活能力の向上を図り、また、社会活動への参加と自立を促進するために、グループワークの開催、福祉タクシー利用券の交付、運転免許取得教習費助成などの事業を行う。	通年	グループワーク事業開催費 230千円福祉タクシー利用 助成758千円運転免許取得 教習費助成51千円

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

精神グループワーク事業の内容、障害のある方の移動手段の確保事業の運用等について議論した。 障がいのある人の社会参加の促進、移動手段の確保を図る事業として必要である。 今後も障害者自立支援法に規定された、市町村地域生活支援事業として実施する。
--

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点 精神障害者のグループワーク事業の内容、障害のある方の移動手段の確保事業の周知方法等について議論した。
②当該事業のアピール事項 ・障害者自立支援法に規定された、市町村地域生活支援事業である。 ・グループワーク事業については、精神家族の会が設置された「いこいの家」を借用して実施している。
③反省点、今後の展開・方向性等 障害者自立支援法に規定された、市町村地域生活支援事業として実施する。